２５２３．フライトスケジュール登録

業務コード	業務名
ＦＳＡ	フライトスケジュール登録

１．業務概要

航空会社がフライトスケジュール情報の登録を行う。

フライトスケジュールには定期フライトスケジュールを登録する基本フライト情報と、定期フライトスケジュールに対しての変更便、欠航便及び臨時便を登録する日別フライト情報がある。

当該情報は、「搭載便割当情報登録（ＦＬＩ）」業務または「マニフェスト情報登録（便単位）（ＭＦＦ）」業務等で使用される。

２．入力者

航空会社

３．制限事項

１業務で入力可能なフライト情報件数は最大９件とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）フライトＤＢチェック

（Ａ）基本フライト情報

①入力されたフライト情報識別が「Ｂ」（基本フライト情報）でかつ便名が存在する場合、同一の曜日が登録されていないこと。

②入力されたフライト情報識別が「Ｄ」（日別フライト情報）で欠航便記号が「Ｎ」の場合は、便名が存在すること。

（Ｂ）日別フライト情報

入力されたフライト情報識別が「Ｄ」（日別フライト情報）でかつ便名が存在する場合、同一の出発予定年月日が登録されていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「００００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）フライトＤＢ処理

入力されたスケジュールの内容（便名、曜日予定または出発予定年月日、出発予定時刻、マニフェスト仕様、取卸地等）を基本または日別のいずれかのフライト情報に新規登録する。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者

７．特記事項

（１）基本フライト情報の登録方法

①年月日とは関係なく、曜日単位で登録する。

②当該情報は、「フライトスケジュール変更登録（ＦＳＢ）」業務で取消処理を行わない限り削除されない。

（２）日別フライト情報の登録方法

①当日から１週間後までの情報を月日単位で登録する。

②当該情報は、スケジュール登録された出発予定月日の翌日に削除される。